

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいの街神田

目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2-(2) 10-(6)	地域の方達との連携はスムーズに行えているが、現在、家族を交えての事業所イベント開催が途切れている。また、地域の行事にも以前のように参加できていない現状にある。	年に数回、季節行事を計画し、家族・地域の方達との交流の場を定期的に作る。 家族の支援を受け、外出の計画を作る。	1/月の地区行事・・・お達者クラブに参加する。 お花見ドライブに出かける。 3/27の防災訓練に家族・地区の方にお願ひし、参加してもらう。 5月・端午の節句を手づくり料理でお祝ひする。	6ヶ月
2	11-(7)	職員からの意見提案を会社に伝えるシステムは成立しているが、現場にて職員一人一人の想いに耳を傾け、不満に思うことを聞き出し、解決につなげられているか？離職を防ぎ、安定した職員体制を整えていきたい。	現場職員とのコミュニケーションを密に取り、不満に思っていることを遠慮せずに話せる関係を構築していく。	現場職員一人一人と面談をする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。